



【日本プロテオーム学会通信No. 76】

2011. 9. 1

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。

【研究室便り-31】

京都大学大学院薬学研究科製剤機能解析学分野 石濱研究室

今回は、京都大学大学院薬学研究科製剤機能解析学分野の《石濱 泰》先生
の研究室を石濱先生ご自身に紹介していただきます。

私の赴任に伴い、2010年10月よりプロテオミクス・生命分析科学の研究室として新たに始動いたしました。本研究室は薬品物理化学・製剤学講座として約50年の歴史をもち、現在も中野実准教授を中心としてメンバーの半分は界面化学に基づく生体膜研究を行っております。本年5月には国立循環器病センター研究所より若林真樹助教も加わり、総勢19名(学生14名、台湾からのポスドク1名)となりました。研究室には昨年3月にTripleTOF5600(ABSciex社)が導入され、一日24時間、土日・昼夜を問わず休みなく稼働しています。その他プロテオミクス用MSとして、MALDI-TOFとLC-ESI-QIT-TOF(ともに島津製作所製)が薬学部共通機器として配備されており、こちらもしばしば利用しています。学生を中心とした構成で、プロテオミクス経験がまったくないメンバーがほとんどですが、前職の慶大から転学してきた博士課程の学生2名(岩崎、今村)および台湾からのポスドク(Wei-Chi Ku博士)を中心に、MSに負けず夜遅くまで頑張っています。研究内容としては、“Technology-Driven Science”を合言葉に、プロテオミクス基盤技術の開発と実応用への展開を目指しております。現在はリン酸化プロテオミクスを用いた分子標的創薬ツール開発やメートル長モノリスカラムを用いたプロテオーム一斉解析系の開発を行っております。また、製薬企業との共同研究も積極的に進めております。さらに、前職の慶大先端研にも特任教授(非常勤)としてポジションを残していただいたので、杉山特任講師と連携して、共同でいくつかのプロジェクトを進めています。

赴任してまだ1年足らず、なかなか研究は軌道にのりませんが、あえて分業体制はとらずに全員が細胞培養からMS測定、情報処理までを独立してできるような体制をとり、将来一人ひとりが世界とわたりあえるような研究集団になれるよう、心がけています。大学人としては、研究だけではなく、若手人材育成・交流を通じて日本のプロテオミクスをもっと盛り上げていきたいと思っておりますので、日本プロテオーム学会員の皆様には今後ともよろしく願いいたします。(石濱 泰)

これまでの【研究室便り】（会員の皆様からの投稿をお待ちしています。事務局）

- 【研究室便り- 1】 新潟大学 山本研究室
- 【研究室便り- 2】 山口大学 中村研究室
- 【研究室便り- 3】 医薬基盤研究所 朝長研究室
- 【研究室便り- 4】 北海道大学 小布施研究室
- 【研究室便り- 6】 大阪大学 高尾研究室
- 【研究室便り- 7】 産業技術総合研究所 根本研究室
- 【研究室便り- 7】 つくば分子生物学研究所 細川・上野・野津研究室
- 【研究室便り- 8】 東京都健康長寿医療センター 戸田研究室
- 【研究室便り- 9】 千葉大学 野村研究室
- 【研究室便り-10】 熊本大学 荒木研究室
- 【研究室便り-10】 国立がんセンター研究所 近藤研究室
- 【研究室便り-11】 聖マリアンナ医科大学 加藤研究室
- 【研究室便り-12】 メディカル・プロテオスコープ荻原・川上研究室
- 【研究室便り-13】 エーザイ 小田研究室
- 【研究室便り-14】 大阪大学 西村研究室
- 【研究室便り-15】 産業技術総合研究所 夏目研究室
- 【研究室便り-16】 広島大学 木下研究室
- 【研究室便り-17】 大阪大学 谷口研究室
- 【研究室便り-18】 国立がんセンター研究所 山田研究室
- 【研究室便り-19】 宮崎大学 榊原研究室
- 【研究室便り-20】 理化学研究所 植田研究室
- 【研究室便り-21】 北里大学 服部研究室
- 【研究室便り-22】 産業技術総合研究所 成松研究室
- 【研究室便り-23】 大阪府立母子保健総合医療センター研究所 和田研究室
- 【研究室便り-24】 中外製薬 長野研究室
- 【研究室便り-25】 筑波大学 内田研究室
- 【研究室便り-26】 北里大学 小寺・大石・前田研究室
- 【研究室便り-27】 浜松医科大学 瀬藤研究室
- 【研究室便り-28】 千葉大学 赤間研究室
- 【研究室便り-29】 島津製作所/京都大学 田中研究室
- 【研究室便り-30】 横浜市立大学 平野研究室
- 【研究室便り-31】 京都大学 石濱研究室

【日本プロテオーム学会通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。ご意見を【日本プロテオーム学会通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。

【アドレス変更/配信中止】 【ご質問・お問合せ】は、日本プロテオーム学会事務局 (cljhupo@secretariat.ne.jp) をお願いいたします。